

R7 年 3 月 1 日

大学 学長 殿

観光学部 観光ビジネス学科 田中洋一郎

R6 年度奨励教育 使用実績報告資料（補足）

教 育 改 革 事 業 名		実施期間（原則単年度毎申請）	
就活直結「ガクチカ力」向上と「観光の魅力」発信事業		令和 6 年度採択日	
		～ 令和 7 年 3 月 31 日	
		申請区分選択	A. 新規
協定・連携先名 (協定 ☒ 有 ☐ 無)	株式会社 コープトラベル		
協 定 名 等	包括連携協定		

【事業の目的・概要】

- ・ R5 年度「国際大学間未来ネットワーク」観光アイデアコンテスト最優秀賞受賞の企画を、高校生との共同研究に進化させるもの
- ・ 本学観光学部生の学業におけるガクチカ力の向上
- ・ 高校生との共同研究を行う事によっての本学学生のマネジメント力の醸成
- ・ 市内私立重点校において「観光の魅力」を高校生に発信する事例として学生募集に貢献する事業

【教育改革事業の概要・方法・実施計画等】

R5 年度「国際大学間未来ネットワーク」観光アイデアコンテストにて最優秀賞受賞した「ぶどう収穫ボランティアツアー」がベースとなります。

R6 年度においては、「新陽高校生」とバスツアーを共同研究し取組のプロセスを進化させ、さらに「観光の魅力」を伝えよう！事業の一環として、本学の学生募集に貢献します。

【実施方法】

- ・ 田中ゼミ 17 名と新陽高校生 13 名（3 年生 5 名、2 年生 8 名）との共同研究となります。
- ・ 「地域の困りごとを旅で解決？」という社会問題の解決と、ツアー企画・販売・実施というビジネスモデルを同時に進行しアクティブラーニングを実践します。
- ・ そこからガクチカに必要なエピソードや、さらに課題解決力、創造力、アウトプット力、チーム力など就活に直結するスキルを学びます。
- ・ 新陽高校では武田教員（JTB-OB）のもと「観光プロジェクト」授業として新規スタートし、新陽高校様の質の向上に貢献する高大連携の取り組みとなります。

【実施実績】

- 5/10（金）：新陽高校訪問オリエンテーション実施
- 5/18（土）：合同フィールドワーク実施（@仁木）

5/24 (金)：本学へ新陽高校生来校し本学生徒グループワーク
5/31 (土)：グループワーク 2 回目
6/21 (金)：ツアー企画完成
7/7 (日) フィールドワーク実施 (2 回目@仁木)
7/12 (金)：コープトラベルさんへ企画提案 (採用された場合は商品化が決定)
8/7 (水)：商品発表会@コープトラベル
9/21 (土)：ツアー実施本番に、添乗員として同行
10/5 (土)：ツアー実施本番 2 回目、添乗員として同行
11/：コンテスト出場準備
12/3 (火)：ビジネスアイデアコンテストに出場 (@城西国際大) 見事 2 連覇！
1/11：事後学習として新陽高校訪問、アンケートフィードバック、成果の振り返り

【実施報告】

(観光学部) 8/19 コープトラベル×札幌国際大学 共同企画バスツアー

8/7 (水) コープさっぽろ本部で記者発表会が開催され、昨年に続き共同企画のバスツアー商品を発表しました。

昨年の振り返りとして、

- ・課題解決型のフィールドワークが実施出来、それがさらに産学提携の実践のバスツアーを経験できること、そしてその実践を基に複数のビジネスコンテストに出場し一定の評価を頂いたこと。
- ・学生にとってはその経験が、観光業界への進路を決めるキッカケとなった事など、産学連携目的である観光人材育成への成果がありました。

また 2 年目の取組みとして、

- ・参加するお客様層を拡大したい事
- ・ボランティア先をワイナリー以外にも拡大したい事
- ・関わる学生を拡大し、新陽高校さんとの連携も実現した事など進化を目指しています！

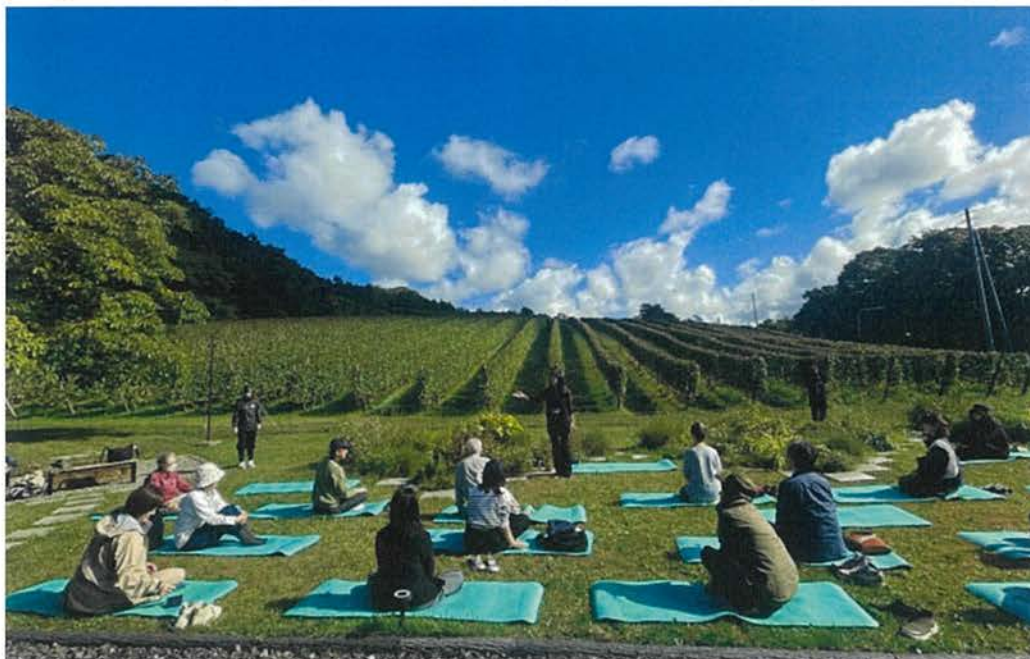


(観光学部) コープトラベル×新陽高校×SIU ぶどう収穫★ボランティアツアー

10/5 田中ゼミでは昨年に引き続き仁木町のワイナリーへ、国際大生が企画したバスツアーで 25 名のお客様に参加いただき、好天の中ツアーが成功裏に終了しました。

現地では本学スポーツ人間学部の赤川先生にご協力頂き、長時間の作業に向け「ネイチャーストレッチ」で心と体を整えて作業に入りました！

◇赤川先生のネイチャーストレッチ（ストレッチスタート）



【社会貢献はツアーの付加価値になるの？】

ボランティア（社会貢献）は決してラクなものでは無い？ですし、それをバスツアーにして旅行代金をお支払いいただくなんて？それを「楽しみながら社会に貢献ができないか？」に挑戦して2年目です。

◇作業説明2



◇収穫 SU



【産学連携＝（株）コープトラベル】

2023年4月「より実践的な観光人材の育成」を目的に包括連携協定を締結し、フィールドワーク先の紹介、学生企画のバスツアーの募集販売・実施など、沢山の実践の機会を提供頂いています。

◇コープトラベルさんへ企画のプレゼン

◇添乗員挨拶（バス佐藤しずる）



【高大接続＝新陽高等学校】

今年度より新陽高校2～3年生13名が「バスツアーの企画に参加したい!」ということで「高大接続・観光プロジェクト」に参加してくれ、高校生ならではの沢山の企画アイデアを提案し実践してくれました＝

◇高校生と一緒にアイデアフラッシュ（新陽高教室にて）

◇シャインマスカットパフェの試作（試作）



【お客様アンケートから】

- ・日程、ストレッチ、ぶどう収穫、ご褒美ワインいずれも期待通りでした♡
- ・初めてワイン用ぶどうの収穫に関わって楽しかった！
- ・旅行代金以上に貴重な体験だった！
- ・ワインもお料理も美味しく、学生さんも良く頑張っていました！
- ・4時間はハードだったけど、自分の収穫したぶどうなら高額でも購入したい！
- ・若い人たちと交流できて、エネルギー貰った！

◇作業お疲れ様でしたのご褒美ワイン！

◇交流タイムにインタビュー（インタビュー）



【参加学生の声】

（3年 Kさん）バスツアーに添乗員として参加するのは今回が初めてで少し緊張しましたが、お客様の笑顔を見られた時、インタビューでお客様から実際のお声を頂いた時にとてもやり甲斐を感じました！ツアー中お客様に楽しんで貰う為にどのような会話をしたら盛り上がったのか、スムーズに進行させる為にどのような準備が必要だったのか改善点もありましたが、添乗員が楽しむことがツアーの雰囲気作りやお客様の笑顔に繋がると感じ、添乗員の姿勢や表情の大切さを改めて感じました。

（4年 Eさん）「ボランティアでお客様から旅行代金をいただけるの？」という疑問を感じながらスタートしていましたが、「旅行代金以上に貴重な経験ができるから今回参加したの！」というお客様の声を聞き疑問が確信に変わりました。これこそがまさに「地域資源の活用と高付加価値の提供」ですね？



(観光学部) 観光ビジネスアイデアコンテスト「田中ゼミ」2連覇



12/3 (火) 城西国際大学で開催された「国際大学間の未来ネットワーク」観光ビジネスアイデアコンテストに本学代表で出場した田中ゼミは、昨年に引き続き最優秀賞を受賞し2連覇を達成しました!!



私達が提案するビジネスアイデアは昨年に引き続き「ぶどう収穫＝ボランティア★バスツアーVer2.0～プラットフォーム化に向けて～」です。

ビジネスコンテストの一番の難しさは、やはり「ビジネスアイデア」を提案出来るか?という点で、私たちの強みは実際にツアーを募集し実施しているという実績がある事なのですが、そこに軸足を置きすぎると活動報告になってしまいます。

今回は「ぶどう収穫＝旅の付加価値」になる事を立証し、「プラットフォーム化を目指す!」という視点を入れる事でビジネスアイデアとしての商品価値を訴えることが出来たと思います。

令和6年度「奨励教育費」助成申請 予算要求内訳表

(※)は、様式①-1の教育改革事業 経費内訳科目名を参照		教 育 改 革 事 業 名	就活直結「ガクチカ力」向上と「観光の魅力」発信 事業			
科 目 名(※)	要求額 (円)	内 訳		単価	×数量	金 額
旅費交通費	34,000	新陽高校へ訪問(教員1名+学生4名)×3回		1,060	× 15	16,200
		フィールドワーク高速代		8,740	2	17,480
委託管理費	120,000	コープトラベル				
		パンフレット制作費		30,000	1	30,000
		ホームページ制作費、トドック等媒体利用料		90,000	1	90,000
					1	
支払い報酬	35,000	コープトラベル講師料3日間		11,137	3	33,411
雑費	11,000	移動に伴う高校生傷害保険料 (200円×14人=2,800円)		2,800	4	11,200

【費用使用報告】

旅費交通費：34,000 円	タクシー代	11,060	新陽高～本学
	ETC 代	8,740	札幌～仁木
損害保険料：11,000 円		0	
委託管理費：120,000 円	コープトラベル	54,850	パンフレット作成
	にきや	63,800	収穫指導研修費
	にきや	46,200	制作備品一式
支払報酬：35,000 円		0	
雑費：0 円	送金手数料	260	
合計：200,000 円		184,910	残 15,090 円

以上、